

ジェイムス・ディーン物語 (1957)

THE JAMES DEAN STORY

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 82分

初公開日 1957/01/14

公開情報 WB

【解説】

ジェームズ・ディーンの生涯を、彼の主演作・関係者の証言など交えて、彼の所属していたワーナーがドキュメンタリーとして製作した、いわば公的バイオグラフィ。その死が55年9月であるから、素早い対応と言えよう。劇的な夭折を遂げたとはいえ（彼は死んでから真のスターになったと言っている）、ジミーの当時の人気の絶大さを物語る作品だ。監督はG・W・ジョージと、本作で発揮した手腕がハリウッドに買われ、TVシリーズ演出の売れっ子となったアルトマン（後にニュー・シネマ以降のアメリカ映画希望の星となる）。スチルを巧みに取り入れた構成は今観ても斬新だ。端役で出演の作品や交通安全のPR映画など、かけだし時代の映像がまぶしく微笑ましい。82分の長編だが、日本公開時は50分程度の中編として、ジミー作品のリバイバルの併映作とされた。

【クレジット】

監督	ジョージ・W・ジョージ	George W. George
	ロバート・アルトマン	Robert Altman
製作	ジョージ・W・ジョージ	George W. George
	ロバート・アルトマン	Robert Altman
脚本	スチュワート・スターン	Stewart Stern
編集	ジョージ・W・ジョージ	George W. George
	ロバート・アルトマン	Robert Altman
音楽	リース・スティーヴンス	Leith Stevens
ナレーション	マーティン・ガベル	Martin Gabel
出演	ジェームズ・ディーン	James Dean
	クラーク・ゲイブル	Clark Gable
	デニス・ホッパー	Dennis Hopper
	ロック・ハドソン	Rock Hudson
	ジェーン・マンフィールド	Jayne Mansfield
	クリント・ウォーカー	Clint Walker
	クリスティーン・ホワイト	Christine White
	ナタリー・ウッド	Natalie Wood